

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社
東京都中央区日本橋本町4-3-8
担当
TEL(03)3270-2701
FAX(03)3270-2720
緊急連絡 同上
改訂 平成21年12月3日

化学物質等のコード : 0901-0736

化学物質等の名称 : 水酸化インジウム()n水和物

2.危険有害性の要約

分類の名称 : 有害性物質
危険性 : 不燃性であり、危険性は特はない。
有害性 : 粉塵を吸入すると、鼻、のどが刺激される。
環境影響 : データなし

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別: 単一製品
化学名 : 水酸化インジウム()n水和物
成分及び含有量 : 水酸化インジウム()n水和物 90%以上
化学式又は構造式: $In(OH)_3 \cdot nH_2O$
官報公示整理番号 化審法 : 1-1084
安衛法 : -
CAS No. : 20661-21-6

4.応急処置

眼に入った場合 : 直ちに流水で十分に洗い流す。
皮膚に付いた場合 : 直ちに流水で十分に洗い流す。
吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。
飲み込んだ場合 : 水または食塩水を飲ませて吐かせる。
必要に応じて医師の処置を受ける。

5.火災時の処置

消火方法 : 不燃性であるが、周辺火災の場合速やかに容器を安全な場所に移す。
移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。

6.漏出時の措置

飛散したものは掃き集めて、空容器に回収する。
飛散した場所は、水で十分に洗い流す。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い : 皮膚などに付いたり、粉塵を吸入しないようにする。
保管 : 容器は密栓して冷暗所に保管する。

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 設定されていない
許容濃度 : 日本産業衛生学会 : 設定されていない
ACGIH : $100 \mu g / m^3$
(インジウムとして)
(1996年度版)
設備対策 : 粉塵の発生する場所はできるだけ密閉化するか、または局所排気装置を設置する。
保護具 : 必要に応じて保護手袋、保護眼鏡を着用する。

9.物理的及び化学的性質

外観等 : 白色結晶性粉末、無臭
沸点 : 分解
融点 : 分解(600)
揮発性 : 無
比重 : データなし

溶解度 水 : 不溶
その他 : 酸に可溶。

10.安定性及び反応性

不燃性である。
安定性・反応性 : 通常の使用においては安定である。

11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

刺激性(皮膚、眼):眼に入ると、眼が機械的に刺激される。
急性毒性(50%致死量等を含む):
粉塵を吸入すると鼻、のどが刺激される。

亜急性毒性 : データなし
慢性毒性 : データなし
がん原性 : データなし
変異原性 : データなし
生殖毒性 : データなし
催奇形性 : データなし

12.環境影響情報

分解性 : データなし
蓄積性 : データなし
魚毒性 : データなし

13.廃棄上の注意

土中に埋立て処理を行う。

14.輸送上の注意

輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確め、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実にを行う。

輸送に関する国際規制
陸上輸送 : 規制なし
海上輸送 : 規制なし
航空輸送 : 規制なし
国連分類 : 非該当
国連番号 : 非該当
海洋汚染物質 : 非該当

15.適用法令

労働安全衛生法 : 施行令等の一部改定第18の2別表
第9「名称等を通知すべき有害物」 No. 58
化学物質管理促進法(PRTR法) : 第1種指定化学物質 No. 44
(改正前PRTR法 : No.2-9)
消防法 : 非該当
毒物及び劇物取締法 : 非該当
船舶安全法(危規則) : 非該当
航空法 : 非該当

16.その他の情報

参考文献
化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
化学大辞典 共同出版
安衛法化学物質 化学工業日報社
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
化学物質安全性データブック オーム社
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修
中央労働災害防止協会編

このデータは作成の時点における知見によるものですがかならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。